広報ぬまた 10月号

2012.9.27 No.562

8月 25 日（土）夜高あんどん祭りフィナーレ

今月の主な内容

★夜高あんどん祭り・・・2
★地域おこし協力隊・・・6
★沼田小学校・・・・・・7
★まちのニュース・・・・8
★ふれあいＩＮＦＯ・・・12
★こちら役場案内所！・・14
★沼田消防から（消報）・16
★沼田警察署から・・・・17
★生涯学習ゆめっくる・・18
★図書館から・・・・・・19

町の公式ホームページにおいて、まちのニュースが随時更新されており、いち早くご覧になれます！
また、フェイスブックの公式ページも公開されていますので、町ホームページにある右記のボタンをクリックしてご覧ください。

北海道沼田町
フェイスブック公式ページ
facebook

大熱狂の２日間!!

８月24日（金）25日（土）の２日間、36回目となる「沼田町夜高あんどん祭り」が開催されました。

２日間で延べ約６万人（１日目約２万人、２日目約４万人）の観光客が沼田町を訪れ、勇壮華麗、大迫力の夜高あんどんを存分に楽しみました！

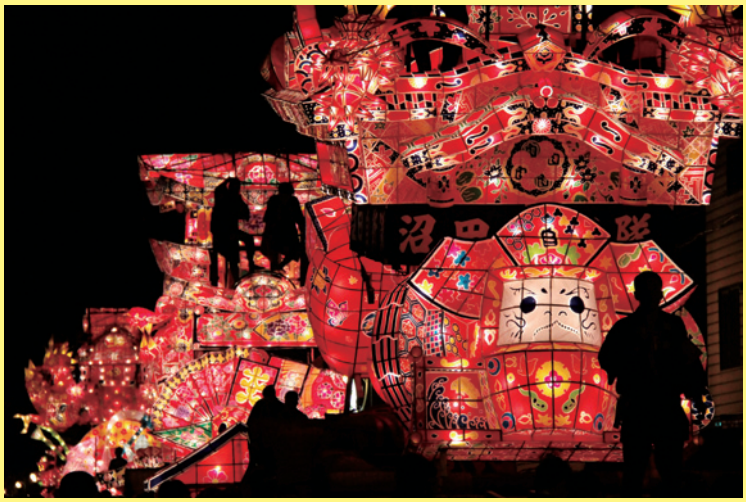
また、23日（木）には前夜祭も開催され、町内外から多くの方が駆けつけました！

街中に「よいやさ！」の威勢の良い掛け声が響きました！

今年はペナルティのワッキーさんとピグマリオンも祭りを盛り上げました！

大人に負けじと子ども達もパフォーマンス！会場を沸かせました！

祭りのフィナーレに花火の打ち上げ。熱い夜もこれでおしまい。


大型あんどんの練行。夏の夜を紅く照らしました。

夜高あんどんコンクール大型あんどんの部

金賞　役場あんどん連
銀賞　ＪＡ北いぶきあんどん連
銅賞　商工会あんどん連・自衛隊あんどん連
観客大賞　役場あんどん連

役場あんどん連
「翔鶴天空御所」

自衛隊あんどん連
「北天飛龍城」

商工会あんどん連
「破雲登龍閣」

ＪＡ北いぶきあんどん連
「双龍般若獅子」

夜高あんどんコンクール中型あんどんの部

金賞　小学校あんどん連
銀賞　中学校あんどん連
銅賞　幼稚園あんどん連・保育園あんどん連
観客大賞　小学校あんどん連

小学校あんどん連
「六角鳳凰殿」

保育園あんどん連
「宝船」

幼稚園あんどん連
「飛翔天空御所車」

中学校あんどん連
「一走入魂六宝獅子」

第4回吊りあんどんコンクール保存会長賞
商工会あんどん連

今年のテーマは「おめでたいの『鯛』」！

8／23（木）夜高あんどん祭り前夜祭

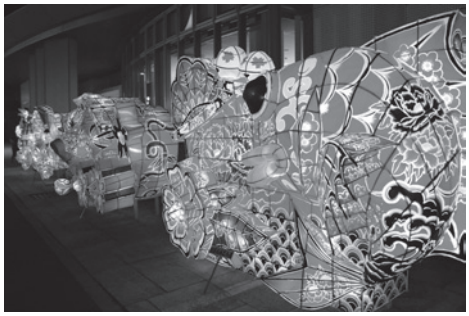
前夜祭会場の役場前駐車場には、約650名が来場。千円の前売券でビールやソフトドリンクが飲み放題ということもあり、ドリンクコーナーには長蛇の列が出来ました。

沼田夜高太鼓の威勢の良い演舞が披露され、札幌で活動しているアイドルグループ「p-each（ピーチ）」のライブなどが行われ、会場は大いに盛り上がりました。

姉妹都市の小矢部市から訪問団が来町。「沼田町の夜高あんどん祭りがとても楽しみ！」と期待に胸を膨らませている様子でした。

夜高太鼓の力強い演舞。前夜祭のスタートに相応しい迫力ある演奏に、会場の約550名の来場者はすっかり魅了されていました。

札幌発のローカルアイドル「p-each」のステージ。小学生～高校生で編成された若さあふれるライブに、今までの沼田町にはない盛り上がり方をしていました。



会場には夜高あんどん保存会主催の「吊りあんどんコンクール」の出展作品4基が並び、灯りのついたあんどんが会場を優しく照らしました。

8／24（金）夜高あんどん祭り1日目

天気予報では雨の予報だったため、天候が心配されましたが、雨も降ることなく、祭り1日目を迎えることができました。

16時に特産品フェア、ほろしん温泉ほたる館の足湯、あんどんオフィシャルショップがオープンし、あんどん練行前から会場は賑わいをみせていました。

夜高会館には、各あんどん連など祭り参加者が集まり、安全祈願及び出陣式が行われました。

祭り本番には約2万人の観光客が訪れ、あんどんの練行や夜高太鼓、おわら踊り同好会が会場を盛り上げたのはもちろん、保育園や幼稚園のアトラクションも行われ、可愛らしいパフォーマンスに観客からは笑顔が溢れていました。

8／25（土）
夜高あんどん祭り2日目

午前中、各あんどん連は、前日のぶつけあいで切れた縄を巻き直したり、破れたあんどんの補修作業を行います。また、午前11時からは、「牛肉祭り」も開催されました。

午後からは、あんどん保存会匠の会の事業「色塗り体験」を実施。保存会が用意した小旗に観光客は思い思いに色を付けていました。

14時から前日同様にオフィシャルショップなどがオープン。この日は大道芸人がジャグリングなどのパフォーマンスを行ったり、小学生の歌踊りグループ「ぬまたドリーミーキッズ」のダンスが披露されました。

15時からは、健康福祉総合センターふれあいで、本年2月にオール沼田ロケで撮影された映画「ユキモノガタリ」の上映会が行われ、この上映会には田川貴一監督を始め主演のお笑いコンビ・ペナルティのワッキーさん、沼田町出身のお笑いコンビ・ピグマリオン、札幌吉本所属のクマップが駆け付け、来場者を軽快なトークで笑わせていました。

17時からは「あんどん練行体験」。自衛隊と農協あんどん連のあんどんに観光客が集まり、力一杯に山車を押していました。

そして夜になると、再びあんどんに灯りが点き、激しいぶつけあいを行い、祭りは盛大なフィナーレを迎えました。

みんなのご協力あってのお祭りです！
渡部建設㈱と豊松吉工業㈱が草刈りボランティア

特定建設業の渡部建設㈱（渡部稔代表取締役）と、札幌に本社を置き、沼田大橋の修繕工事を請け負っている豊松吉工業㈱（鈴木純一代表取締役）が、8月22日（水）夜高あんどん祭りで臨時駐車場等になる空き地などの草刈りボランティアをそれぞれ行いました。

渡部建設は、大型の臨時駐車場となる旧沼田中学校の草刈りを作業員8名で実施。渡部代表取締役は「町最大のイベント。来てくれる観光客の方々に気持ち良く祭りを見ていただきたい」と話し、額に汗を流しながら丁寧に草を刈っていました。

豊松吉工業は、駅前とむとむ広場と臨時駐車場となる空き地3ケ所の草刈りを作業員4名で実施。企画した担当者は「沼田大橋の工事で、町民の方には片側交互通行などでご迷惑を掛けているので、町の方が一番楽しみにしている夜高あんどん祭りの為に、どうしてもお役に立ちたかった。お客さまと町の方が快適にあんどん祭りを楽しんでもらえれば」と話し、作業を行っていました。

学生ボランティア「テスク&祭人」今年も元気にお手伝い！

夜高あんどん祭りのボランティアとして、今年も学生ボランティアの「テスク&祭人（てすくあんどまつりんちゅ）」のメンバー22名が祭りの運営の手伝いをしてくれました。今年で6回目のボランティア参加です。

祭人のメンバーは、あんどんコンクールの観客アンケートの回収や祭りの後片付けなど、様々な場所で活躍しました。

初めまして！地域おこし協力隊です！

町民の皆様よろしくお願いいたします!!

地域おこし協力隊とは、少子高齢化の進行が著しい地方で、地域外の人材を積極的に誘致して定住・定着を図り、農林漁業の応援や、住民の生活支援などの地域協力活動に一定期間以上従事してもらい、地域力の維持・強化を図ろうとする総務省の事業です。

そんな地域おこし協力隊として、今年の６月から渡辺直樹さん（写真左）と、７月から黒田知子さん（写真右）が、沼田町で中村旅館での観光案内やイベントの手伝いなどをして活動を始めています。

渡辺直樹さん

南幌町出身で親は農家をしています。特技は、人と話をすることで、様々なことに興味を持っていると、いろいろな人と会話が楽しくなるんだなと感じています。今行っている明日萌での観光案内は、自分にとって楽しくてたまりません。沼田町のことを更に勉強して、沼田町のことをもっと深く知りたいです。将来は、沼田町産の野菜を使ったオリジナル料理を考え、沼田町の味を知ってもらえる店を構えられたら良いなということを夢に持っています。

黒田知子さん

今まで道東や海外など各地で農業体験などをしてきました。そんな生活をしているうちに、その地に根を下ろして少しずつ畑をおこす様に地元に根付いていく生活に魅力を感じるようになり、今回沼田町の募集に応募しました。

私自身の生活が沼田町で豊かになっていくことを楽しく想像して、今は、恵比島にある中村旅館で観光案内等をしています。

ありがとう。沼田小学校現校舎

今年の 12 月に沼田小学校の新校舎が完成し、現校舎から新校舎への引っ越しが始まります。引越し完了後は、現在の校舎は取り壊すこととなっています。

現校舎は昭和 38 年に新築し、昭和 48 年から 2 カ年で大規模な増改築を行い、現在まで至っています。今日まで多くの沼田っ子を見守り育んできた、取り壊される現校舎に対する取り組みが行われています。

現校舎への感謝を込めて…
沼田小学校窓ガラス清掃

8月19日（日）、PTA主催による沼田小学校の窓ガラス清掃が地域の方々や卒業生、PTAや生徒合わせて約150名が集まり行われました。

新校舎に移る前に、今まで過ごした校舎への感謝の気持ちを込めて何かできないかとPTA役員が考え、この行事が実施されることになりました。

参加者は、それぞれの場所に分かれて作業を行い、新聞紙やぞうきんを使い丁寧に窓を拭いて、窓の外側から内側の人に「そこ少し汚れているよ」などと声をかけあって思いをひとつに作業を進めていきました。

今回主催した馬狩良光PTA会長は「僕も勉強をした思い出のある校舎。今日はこんなに多くの人に集まっていただいて、とても嬉しいし、地域の力を感じた。この校舎に感謝する気持ちはもちろん、新しい校舎も地域の建物として大事にしていきたい」と語っていました。

校舎の最後の姿をご覧になりませんか

沼田小学校の校舎建設に伴い、現在の校舎は来年の一月中旬に取り壊しとなります。取壊しを前にもう一度学校内をご覧になりたい方は、どうぞご連絡ください。なるべくグループ等でお願いいたします。なお、学校行事の関係で日程を調整いただく場合もありますので予めご了承ください。

校舎見学に併せて同窓会などを開催されることも良いのではないでしょうか。

見学についてのお問い合わせは、教育委員会（電話３５-２１３２）へ。

今一度、懐かしい校舎を見てみませんか？

まちのニュース
Numatatown News

まちのニュースは、沼田町公式ホームページからでもご覧になれます。Facebook ページもありますので、そちらもご利用下さい。

お料理楽しいね！

食生活改善協議会「学童保育児童料理教室」

7 月 30 日（月）、町食生活改善協議会（池内幸枝会長）が「学童保育児童料理教室『楽しく！おいしく！みんなで作ろう！』」を町健康福祉総合センターで開催しました。

この料理教室は小学校 1 ～ 3 年生の学童に通う児童を対象に行われ、約 30 名が参加。協議会のメンバーや栄養士など 11 名が指導に当たりました。

この日は、「デコレーション寿司」など、家でも保護者と簡単に作れ、夏にぴったりなさっぱりとした 4 品を調理。子どもたちは協議会のメンバーから手ほどきを受けながら食材を炒めるなどし、楽しそうな様子で料理を楽しんでいました。

第 57 回北海道よされ盆踊り大会

お盆の恒例行事「盆踊り大会」が、8 月 15 日（水）石狩沼田駅前とむとむ広場で開催されました。午後 6 時から子供盆踊りが開始され、浴衣姿のかわいらしい子供達や仮装をした子供達が、保護者などに見守られながら、楽しそうに踊っていました。

その後の大人盆踊りは、途中から雨が降りだし時間を短縮して行われましたが、仮装をした人や団体賞を狙うグループなど、観覧者を含めて約 250 名が盆踊りを楽しみました。

自分の身は自分で守る！

実践型防犯教室

8 月 22 日（水）、旭川方面沼田警察署の 2 階大会議室で「実践型防犯教室」が開催されました。

この実践型防犯教室は「北海道犯罪のない安全で安心な地域づくり条例」の関連取組として沼田警察署が企画。講師として進栄ロックサービス㈱の高橋佳嗣氏を招き、沼田町と北竜町、深川市の防犯協会などの関係者約 40 名が教室に参加しました。

全道の窃盗による被害数や住居への主な侵入手口などが話された後、参加者は一般的な住居に使われているガラス、ガラスの中に網が入っているもの、防犯ガラスの 3 種類のガラスを割る体験をしました。一般的な物と網入りは粉々に割れたものの、防犯ガラスは表面にヒビが入った程度ですみ、防犯ガラスの強さに参加者は感心した様子でした。

講師の高橋氏は「お祭りの時期は犯罪が増えるので、少しの外出でも必ず鍵を掛けるなど、特に注意してほしい」と参加者に呼び掛けていました。

沼田町を存分に楽しんでね！

小矢部市・沼田町青少年交流事業歓迎式

沼田町開拓の祖である沼田喜三郎翁の故郷で、現在、町と姉妹都市提携を結んでいる富山県小矢部市から、8 月 23 日（木）に青少年交流訪問団が来町。町健康福祉総合センターふれあいで訪問団の歓迎式が行われました。

今回沼田町を訪れたのは、小矢部市立石動中学校の生徒 10 名、小矢部ロータリークラブの会員 8 名、引率の教諭や市教育委員会の職員 3 名の計 21 名。平成 4 年に沼田町の訪問団が小矢部市を訪問したのがきっかけで、今年で記念すべき 20 回目の交流となっています。

歓迎式の冒頭の挨拶で金平町長は「明日から 36 回目となる夜高あんどん祭りが始まります。津沢の物とはまた違うので、沼田町で貴重な経験をしていただきたい」と挨拶。

訪問団は、23 日から 4 日間沼田町に滞在し、夜高あんどん祭りを始めとした様々な体験をしていきました。

まちのニュース Numatatown News

足掛け５年目での到達！

化石体験館が来館者1万人達成！

８月 25 日（土）、平成 20 年に開館した化石体験館（篠原暁館長）の来館者が１万人に到達し、記念のセレモニーが行われました。

この入館者数は、個人の有料入館者に対して発行している入館券に印字されている連番に基づいたもの。記念すべき１万人目となったのは、ゆうた君という５歳の化石大好きな男の子とそのお母さん。ゆうた君には、篠原館長から沼田の化石が題材となった絵本と、来年１シーズン使えるフリーパスが贈呈されました。

化石体験館の篠原館長は「次回は 11,111 人目の来館者で記念セレモニーを予定している。もっと多くの方に化石体験館を利用していただきたい」と、利用者増大に意気込んでいました。

青空の下でナイスショット！

第 11 回 NHK すずらん記念「明日萌の里」全道パークゴルフ大会

30℃近い気温となった８月 30 日（木）、町民パークゴルフ場で第 11 回 NHK すずらん記念「明日萌の里」全道パークゴルフ大会が開催されました。

この日、苫前町や芦別市など、道内各所から 113 名のパークゴルフ愛好家が沼田町に集結しました。開会式で金平町長は「今日も暑くなるので、水分を十分に補給しながら楽しんで下さい！」と参加者にエールを送りました。

晴天で心地よい風が吹く中、参加者同士で声を掛け合いながら、36 ホールのプレーを楽しんでいました。

第 11 回 NHK すずらん記念「明日萌の里」全道パークゴルフ大会結果

男性順位				女性順位			
１位	中野	宏秋（沼田町）	104 打	１位	相馬	美佳（留萌市）	108 打
２位	川口	進（奈井江町）	104 打	２位	大上	芳子（滝川市）	110 打
３位	渡辺	憲造（滝川市）	105 打	３位	松田	成子（芦別市）	112 打

※同スコアの場合は、優勝者のみサドンデスプレー。以下はカウントバック方式。

雑草なくなってキレイになったね！

すずらんの会が草刈りボランティア

８月 30 日（木）、沼田厚生病院の裏側に位置する沼田第２幹線用水路の草刈りを「すずらんの会（藤村富子会長）」のメンバーがボランティアで行いました。

すずらんの会は、沼田町就業支援センターに入所する少年たちの自立更生のために奉仕活動を行っている女性団体で、この日、町土地改良区との地域連携作業として、今回の草刈りボランティアを実施しました。

集まったすずらんの会６名と土地改良区の職員とで草刈り作業を行い、伸びてしまっていた雑草はみるみる内に綺麗になっていきました。

まちのニュース
Numatatown News

パークゴルフ楽しいね♪

第１回教育長杯争奪パークゴルフ大会

９月１日（土）、沼田町民パークゴルフ場で第１回教育長杯争奪パークゴルフ大会が開催されました。

今大会は、パークゴルフ初心者の方を対象に、パークゴルフの楽しさを知ってもらおうと教育委員会が主催し、ぬまたエンジョイスポーツクラブが主管、沼田町パークゴルフ協会の協力を得て開催されました。

団体の部と親子の部が設けられ、約150名が大会に参加。団体の部にはパークゴルフ協会員が指導者として一緒にコースを回り、参加者とともにパークゴルフを楽しんでいました。親子の部では、親子ペアが交互に打って協力しながらコースを進み、とても賑やかな様子でした。

閉会式終了後には、パークゴルフクラブが当たる豪華抽選会が開催され、終始盛り上がりをみせた大会となりました。

第１回教育長杯争奪パークゴルフ大会結果

団体の部順位

１位	建設課（中野栄治・村中博隆・土井佑起）	201打
２位	カサブランカ（広上タツ子・堀田優子・高儀和明）	201打
３位	臼井産業（臼井有一・臼井大章・臼井英之）	210打

親子の部順位

１位	横木順子・瑠來	67打
２位	定政裕則・赳流	75打
３位	飯田和雄・有音	76打

※同スコアの場合は抽選により順位を決定。
※親子の部の打数は「運命ボックス」の抽選で打数が引かれた後の数値を記載。

沼田町身体障害者福祉協会創立50周年記念式典

沼田町内の身体に障害も持った人で組織されている身体障害者福祉協会の50周年記念式典が、９月２日（日）ほろしん温泉ほたる館で開催されました。

昭和38年１月に当時の青陽松太郎町長から「協会を作らないか？」と話かけられたのがきっかけで組織されました。

式典では、澤田秀雄会長が「50周年をとてもうれしく思う。会がこうして存続しているのも先輩の苦労があったからこそです。とても感謝しています」と50年を振り返り挨拶をしていました。

また、会の運営などの功績があった14名の方々に協会からの感謝状や会長からの表彰状が贈られました。

協会の現在の会員は57名で各種スポーツ大会への出席など、交流の場を大切に活動しています。

入所者と家族が楽しく団らん

第14回旭寿園ふれあい祭り

９月２日（日）、町特別養護老人ホーム旭寿園で「第14回ふれあい祭り」が開催され、入所者の家族など多くの方が駆けつけました。

昨年は台風の影響から中止となり、２年ぶりの開催となったふれあい祭り。入所者を含めた約230名が園に集まり、カレーライスやたこ焼きなどの出店や、入所者とその家族によるカラオケの余興などが行われ、和やかな雰囲気の催しとなりました。

また、開会式では入所者の白寿と米寿のお祝いが行われ、神副町長からお祝いを手渡された入所者は「ありがとう」とお礼の言葉を述べていました。

まちのニュース Numatatown News

万が一の時に迅速な対応を

沼田消防合同訓練

9月3日（月）、深川地区消防組合沼田支署の職員と沼田消防団員が合同の訓練を実施しました。

この合同訓練は、9月1日の防災の日に合わせて沼田消防支署が毎年実施しており、万が一、火災が発生した場合に、職員と団員が迅速に対応出来るように、連携強化を目的に行っています。

今回は旧沼田中学校の建物からの火災を想定して実施。団員は指揮本部からの指示に従ってきびきびとした動きで消火訓練に当たっていました。

北空知信用金庫の役職員がクリーン運動

秋晴れで気持ち良い天気の中、北空知信用金庫に勤務する役職員86名が、9月8日（土）沼田町内のゴミ拾いを行いました。

これは、地域に貢献したいという思いから、北空知信用金庫が創立50周年の時から始まり今回で13回目の開催で、北空知の各町で毎年行っているものです。

参加した役職員は、お揃いの黄色いジャンパーを着て4つのグループに分かれてゴミ拾いを行い、20代の男性職員は「沼田町は、あまりゴミが落ちていなくてきれいだったが、今回、自分たちのやったことで、少しでも町民の方々が快適に過ごしてもらえたらうれしい」と語っていました。

作業は約1時間30分で終了し、参加した役職員は笑顔を浮かべていました。

いつまでも輝き続けて

第39回沼田町敬老会

第39回目となる沼田町敬老会が、9月9日（日）沼田町民会館で開催されました。町内に在住する75歳以上の方が対象で、今回は216名の参加がありました。

主催者を代表して金平町長が「ふるさと沼田のために尽力いただきましたことに感謝します。皆さんが安心して暮らしていくためにも健康が大切です。今後も元気で過ごしてください」と参加者に語りかけるように挨拶をしていました。

祝宴では、沼田保育園の園児21名による太鼓演奏などの余興のほか、健康運動指導士の健康運動タイムでは、「座ったまま体操」などの紹介もあり、会場には笑顔があふれていました。

応急手当はお任せあれ！

町内5事業所に応急手当協力事業所認定証を交付

9月10日（月）、深川地区消防組合で「応急手当協力事業所認定交付式」が行われ、町内事業所で新たに交付を受けた5事業所が認定証を手にし、町長へ報告のため来庁しました。

応急手当協力事業所とは、事業所などが普通救命講習または上級講習を受講し、その修了者が全従業員数の概ね20%に達した事業所に対して交付されるもので、沼田町では平成22年にほろしん温泉ほたる館が交付を受けています。

今回、北央道路工業㈱空知営業所、特別養護老人ホーム旭寿園、認知症高齢者グループホームなごみ、在宅老人デイサービスセンター、養護老人ホーム和風園の5事業所が交付を受けました。

委嘱

沼田町出身の細坪基佳さんに「沼田町ふるさと大使」の委嘱状

沼田町出身でフォークシンガーの細坪基佳さんに8月11日（土）金平町長から「沼田町ふるさと大使」の委嘱状が、深川市で開催されたライブ前に手渡されました。

細坪さんは、フォークデュオ元ふきのとうのメンバーで、現在はソロでライブ活動やテレビ出演など多方面で活躍されています。

町から「沼田町ふるさと大使」の委嘱は初めてのことで、委嘱を受けた細坪さんは「沼田町で生まれ育って約40年の自分の活動を認めていただいた。これからは、沼田の観光もPRしていきたい」と抱負を語っていました。

ふれあい Infomation

お子さんの目の動きがおかしいと思ったら…

生まれたばかりの赤ちゃんは、目を動かす筋肉や視力が未発達のため、目の位置が安定していませんが、**生後2～3か月くらい**になると**少しずつ目の位置が安定**してきます。

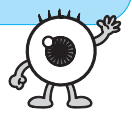
しかし、いつまで経っても目の位置が安定しない場合もあり**斜視**の可能性があります。お子さんの目の動きがおかしいと思ったら、**早めの病院受診**をお勧めします！

斜視ってなに？

片目は正面を向いていても、もう**片目が違う方向を向いてしまっている状態**が斜視で、子供の約2%にみられます。

斜視を放置すると…？

弱視になる可能性があります。斜視があると、ものが二つに見えたり、ずれた側がぼやけて見えるなどの理由により、お子さんが無意識のうちにその目を使わなくなって**視力の発達が妨げられてしまいます**。これは専門的な検査を受けないと判明しません。



斜視かもしれない…。

大切なのは**早く発見して治療を始めること**です。3歳児健診の視力検査は、斜視を含む視覚障害の早期発見のためにとても重要です！

保護者はお子さんの**一番よき観察者**です！

お子さんは自分から訴えることがあまりないため、何か気になる症状があれば、**必ず眼科を受診**してください。

【保健福祉課健康グループ　保健師　吉田】

～私の健康が創る「沼田の未来」～ 金平町長の健診結果から学ぶ、特定健診・特定保健指導

特定健診・特定保健指導が始まり、早４年が経ちますが、さらに皆さんの生活に役立てていただけるよう、金平町長の健診結果とともに７月から５回シリーズで特定健診・特定保健指導のしくみを紹介しています。今回は３回目、テーマは【栄養】です。

町長自身の振返り

7月、8月は非常に忙しく運動時間の捻出が出来なかった…。
でも、宴席が続いた場合は、前後で食事量の調整をすることは続けていたよ！
季節も変わって、9月は意識を高くして引き続き、食改善と運動に取り組みたい！

保健指導スタート時に町長が立てた食事面での**目標は2つ！**
1. **毎食、たんぱく源（魚・肉・卵・大豆製品など）を1品食べる**
2. **水分摂取に心がける**

＋

健診後、すでに心がけていることも**2つ！**
1. **宴会のある日前後の食事量調整による食べ過ぎ防止**
2. **以前よりも野菜を摂取するようにしている**

上記の食事目標の改善経過

①たんぱく源・・夕食では魚料理や納豆など食べているが、**朝・昼は食べていない状況**
②水分・・・・・食事の際や午前中は飲んでいるが、**午後からはあまり飲んでいない**
③食事量調整・・宴会でのカロリーオーバーをコントロールするため**継続して調整を心がけている**
④野菜・・・・・これまで同様、旬の物を中心に**毎食食べるように意識している**

★目指すは４年前!! ★
体重 70kg・腹囲 85cm
●現在
体重 76kg・腹囲 95.5cm
（※腹囲は着衣にて）

栄養指導と今後に向けて

★その１★
たんぱく源食材を毎食で摂取する習慣をつける
・具体案として、朝はゆで卵や豆乳、昼は魚肉ソーセージの活用に取り組んでみることを確認しました

★その２★
水分摂取を今まで以上に意識する
・午後からも水分摂取することと、出張時や車での移動時はペットボトル茶等を常備する習慣づけを確認しました

★その３★
食事はゆっくりを心がける
・食事ペースが早いことの自覚もあるため、一口につき30回の咀嚼を意識することを確認しました

次回は、中間評価内容を掲載します。

【保健福祉課健康グループ　管理栄養士　小松】

今月は腰痛予防・改善のための
★腰のストレッチ★
を紹介します。

すべての運動は呼吸をしながらゆっくり行います。
目安は 10 数えるくらいで、時間を見つけて行いましょう。
腰に痛みがある場合は無理しないようにしましょう。

左足をかけ、右肘を左膝の外側につけ、左側へねじります。
＊反対側もあります。

仰向けになり、おしりが少し浮くくらい両膝を抱え込みます。

仰向けになり、右膝を左側にクロスします。できるだけ左膝が浮かないように、右肩が浮かないように心がけます。
＊反対側もあります。

【保健福祉課健康グループ　健康運動指導士　松野】

役場の各課ご案内します！ こちら役場案内所！

今月号から、役場の各課を紹介する「役場の各課ご案内します！こちら役場案内所」をスタートします。10月号は政策推進室のご紹介です！

政策推進室はこんな仕事しています！

こんにちは！ 政策推進室です!!

平成24年4月1日より、町政の課題に積極的に取り組み、効果的な政策を企画・立案し、スピード感を持って実行するために、役場の新たな部署として「政策推進室」が設置されました。

ただ、町民の中には「政策推進室ってどんなところ？」「そもそもそんな部署があるの？」というような疑問を持っている方もたくさんいらっしゃると思います。

そこでこのコーナーで、政策推進室がどのようなことを行う部署なのか、どのような職員がいるのかなどなどご紹介していきたいと思います！

役場２階、町長室の横に事務室を構えております。
お気軽にお立ち寄り下さい！

○政策推進室の主な事業内容

その1 政策事業

より暮らしやすい、ずっと住み続けていたい沼田町に向けた政策を検討します。

○住生活基本計画（土地利用マスタープラン）の策定

公営住宅や公共施設の整備・長寿命化、遊休町有地の有効活用等を検討し、10年後の沼田町のグランドデザインを策定します。

また町民生活の向上にむけた高齢者福祉施策や子育て環境の整備、移住定住の促進等々多岐にわたる分野を総合的に検討します。

○各課所管事業の確認

各課において所管している重要案件や懸案事項について、定期的にヒアリングを行い、事業の進捗状況の確認と、事業間調整を行いながら、住民サービスの向上にむけ取り組んでいます。

その2 新エネルギー事業

雪の利活用等による新産業、雇用の創出や、環境にやさしいエコなまちづくりを目指します。

○雪と共生するまちづくり推進行動計画の策定

輝け雪のまち宣言から１０年が経過し、今後更に雪との共生を進め、まちの活性化を図るための行動計画（今後における雪利用等の取組計画）を策定します。

○雪冷熱エネルギーの普及促進

雪氷グリーン熱証書（※）の販売や雪活用応用の分野の拡大を図ります。

※雪氷グリーン熱証書とは？

雪氷冷熱エネルギーが持つ「省エネ効果」や「二酸化炭素削減効果」といった環境負荷価値を証書化して販売できる制度で、沼田町の４施設（ゆめっくる、和風園、就農支援実習農場のシイタケ発生棟とイチゴ栽培施設）が全国初の設備認定を受けました。

これらの施設で生み出された環境付加価値を証書化して販売することにより、証書を販売した事業者（証書購入者）は、環境にやさしい雪氷熱を利用したとみなされ、販売元である沼田町はその対価として証書の販売代金を受け取ることができます。

その３　広聴事業

多くの町民のみなさまの声を町政に取り入れるための事業を実施します。

○町民サロン「ふらっトーク」

町民の方々の声を町政に反映させるため、月に1回程度、健康福祉センターふれあいにおいて、お茶を飲み、お菓子をつまみながら町長と懇談することができる機会を設けております。

○町民ふれあい懇談会

毎年行っているふれあい懇談会を今年も実施する予定です。時期は10月～11月頃を予定しております。

第１回ふらっトークの様子（５月２１日開催）

○祝！輝け雪のまち10周年!!

平成24年6月21日に輝け雪のまち宣言10周年を迎え、それを記念して、政策推進室において各種イベントを行いました。

幼稚園児に雪と親しむ機会を持っていただこうと、トラックで雪を運んで提供し、園児一人ひとりの名前が入った缶バッチをプレゼント。

また、輝け雪のまち宣言をした平成14年に収穫し、雪の冷気で籾のまま貯蔵したお米の試食会や、雪のピラミッドの展示、簡易雪冷房機の体験会を行いました。

その他にも役場庁舎２階の町民談話室のガラス窓に、10周年の記念のペイントを施しましたので、役場庁舎やお近くを通られる際はぜひご覧になってみてください！

幼稚園への雪提供

平成１４年産米試食会

○私たちが政策推進室のメンバーです！

室長　横山　茂

趣味：釣りなどアウトドア全般
音楽鑑賞・読書

「我が町の宝物である『雪』を核に、沼田町民が幸せだと感じてもらえるようなまちづくりを実現していきたいと思いますので、皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。」

主査　小玉　好紀

趣味：音楽鑑賞（ギター少々）

「若い人からお年寄りまで、みんなが沼田に住んでよかったと思えるような、また、他の地域の人々も沼田町に魅力を感じるようなまちづくりを目指し頑張っていきたいと思います。」

主査　岡田　敏行

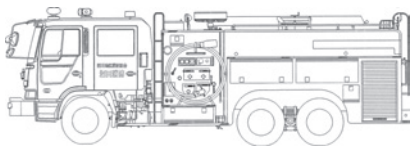
趣味：インドア全般

「沼田町民が様々な形で『住んでいて良かった』と思えるようなまちづくりを目指し、頑張っていきたいと思いますので、ご協力のほど宜しくお願いいたします。」

主事　鈴木　涼馬

趣味：お酒を飲むこと

「小さなこどもからお年寄りの方まで、10年後20年後もずっと住み続けていたいと思える沼田町を目指して頑張りますので、よろしくお願いいたします。」



消報

深川地区消防組合
深川消防署
沼田支署予防担当
TEL 35-2050

第１９回消防ちびっこ広場を開催しました！

９月１日(土曜日)の午後１時から午後３時まで役場前駐車場で行いました。ちびっこ広場は、地震・火災や大雨などによる災害に対し、子供のころから防災に関心をもってもらうことを目的としています。子供約 90 名、大人約 40 名の参加がありました。

今年は、深川消防署の屈折はしご車に応援にきてもらい、子供たちに実際に乗ってもらいました。他にも放水体験や無料縁日、抽選会などを行ないました。

秋の火災予防運動が始まります！

10 月 15 日から 31 日までの期間、全道秋の火災予防運動が始まります。この季節は暖房機器の使用等により火災が発生しやすい時期を迎えることから、防火意識を高め、悲惨な事故や財産の損失を防ぐことを目的としています。

全国統一防火標語

消すまでは　出ない行かない　離れない

火災予防期間中に消防では、次のことを実施します。

①夜９時にサイレンの吹鳴
②全町防火パレード
③防火査察
④消防団出動訓練
⑤夜間車両巡回

※暖房器具を使用する前に点検を行いましょう！

『警報器　あなたの危険　知らせます』

大切な家族や財産を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

沼田警察署あんぜん広場

NumataPolice

TEL 35- 3110

警察の相談ダイヤル＃9110

警察では、身の回りにおける出来事で生活の安全等に関する幅広い相談に応じています。

旭川方面本部の相談センターには警察相談専用電話「＃９１１０」を設置しておりますのでお気軽に相談をしてみて下さい。

工事現場で敷鉄板が盗まれる事件が発生しています

沼田町更新で工事現場に敷いてある鉄板が５枚盗まれる事件が発生しております。

１枚約１.５トンもの重さのある鉄板であるため、大型トラックを用いての犯行と思われます。

不審なトラックを見かけた方、夜間に工事現場で不審な物音を聞いた方は警察に通報をお願いします。

沼田町の事件・事故の発生状況

犯罪の発生状況

（７月末現在）

		侵入窃盗	自動車盗	自転車盗	車上・部品狙い	器物損壊	その他	合　計
沼田町	平成 24 年	0	0	0	0	0	6	6
	平成 23 年	1	0	1	0	1	0	3

※「その他」は、タイヤ被害の窃盗が４件、敷鉄板被害が１件、オートバイ被害が１件です。

交通事故の発生状況

（７月末現在）

人身事故		物損事故	
平成 24 年	※①　4	平成 24 年	６１
平成 23 年	※②　1	年成 23 年	５８

※①の４件は、信号待ちで停止中の車両に対する追突事故が２件と、バイクの転倒事故（死亡事故）、作業員に対する接触事故です。
※②は後退時に停止中の車に対する追突事故です。

物損事故の主な原因のワースト３は、後方不確認のバック事故、前方不注視、ハンドル操作の不適です。

また、高齢者（65 歳以上）の物損事故の発生率は 21.3% と高くなっています。

生涯学習

ゆめっくる

自然体験キャンプに行ってきました！

８月に、小学生３年生から６年生を対象にした「自然体験キャンプ」を実施しました。８月６日・７日は５・６年生を対象に積丹町で実施。また、９日・10 日は３・４年生を対象に小平町で実施しました。

積丹町では、シュノーケリングやウニむき体験など、普段体験するこのできない貴重な経験を積むことができました。現場では、専属のダイビングインストラクターやライフセーバーなど安全面にも十分配慮し、子ども達はおもいっきり夏と自然を満喫していました。それにしても、積丹の海は本当にきれいでした…。

ウェットスーツで浮く練習

贅沢！ウニむき体験！

シュノーケリングへＧＯ！

小平町では、これ以上ないという晴天に恵まれ、海洋レクリエーションや野外炊飯などを通し、野外体験活動の基礎や仲間と協力し合う心を養いました。晩御飯のカレーは全班完璧な出来栄え！おいしかったです！海洋レクでは、お役通りに全員が海に落ちて大興奮！とても楽しいキャンプになりました。

海洋レク！このあと全員が海におちます（笑）

初めての薪割！

カレーおいしい♪

※今月のサークルちょこっと紹介コーナーはお休みです…

司書のイチオシ!

『地井さんの絵手紙４８３枚』

９月も終わりに近づき、ようやく秋らしい気候になってきました。秋は、読書や芸術などの文化活動が注目される季節ですね。

そこで、今回は芸術の秋にぴったりの本を紹介します。

今回紹介する本は、今年の６月２９日に亡くなった地井武男さんが出演していた番組内で描いた絵手紙が収録されています。決して上手というわけではないのですが、味わい深い絵手紙ばかりです。

地井さんが描く絵手紙の題材は、出会った人や線路に咲く花であったりと様々。その時に印象に残ったことを絵にする絵手紙はとても素敵です。また、絵手紙は自ら描くものなので同じものを作ることができないのも魅力的です。

絵手紙は難しいのかなと思う方も多いと思いますが、ハガキとペンさえあれば簡単にできるものなのです。

図書館には、絵手紙を始めてみたいと思っている方にオススメの本がたくさん揃っています。絵手紙で使用した画材が載った本や、絵手紙のカレンダーなどの作り方が載っているものまで色々な本があります。また、沼田町には絵手紙サークル「こぶしの会（代表：渡辺智子）」があります。月２回、第１・第３土曜日の１８時３０分からゆめっくる研修室２で行っていますので、絵手紙に興味がある方は体験をしてみてはいかがでしょうか。

新刊図書

≪一般書≫

「どん底」　作者：高山文彦
「あなたが愛した記憶」　作者：誉田哲也
「ももこのまんねん日記 2012」　作者：さくらももこ
「死んだあとのお金の話」　作者：中村麻美
「最果てアーケード」　作者：小川洋子
「月と雷」　作者：角田光代
「暗転」　作者：堂場瞬一
「スイングアウト・ブラザーズ」　作者：石田衣良
「ハチミツ」　作者：橋本　紡
「よみがえる力は、どこに」　作者：城山三郎

≪児童書≫

「おにぎりがしま」　作者：やぎ　たみこ
「よみがえれバナナじま」　作者：やなせたかし
「サースキの笛がきこえる」　作者：エロイーズ・マッグロウ
「ルルとララのしらたまデザート」　作者：あんびるやすこ
「ねこの手かします３」　作者：内田麟太郎

新刊図書これがおすすめ!!

『冥土めぐり』　鹿島田　真希

あの過去を確かめるため、私は夫と旅に出た――裕福だった過去に執着する母と弟。彼らから逃れたはずの奈津子だが、突然、夫が不治の病になる。だがそれは完き幸運だった。第 147 回芥川賞受賞作。

『清須会議』　三谷　幸喜

信長亡きあとの日本の歴史を左右する五日間の攻防を「現代語訳」で綴る、笑いと驚きとドラマに満ちた、三谷印の傑作時代エンタテイメント！

『アンパンマンとバナナダンス』　やなせたかし

バナナダンス祭りの参加者を探しに、バナナ UFO に乗ってやって来たバナナマン。それを知ったみんなは、さっそくダンスの練習をはじめます。一方その頃、バナナ島では大変なことがおきていて…!?

広報ぬまた 第五六二号
二〇一二年九月二十七日発行 発行者 北海道雨竜郡沼田町長 金平嘉則
◆まちのどんな情報でも構いませんので、ぜひお聞かせください。編集 総務課広報情報グループ 亀谷・小川 電話〇一六四―三五―二一一一

コーミ株式会社と業務連携協定

名古屋市に本社を置き、トマト加工品製造大手のコーミ株式会社と沼田町が、8月29日（水）業務連携協定を結びました。

この協定は、沼田町は、トマトジュース「北のほたる」の販路拡大や新商品開発につなげ、コーミ㈱は原料トマトの安定確保を目的としています。

コーミ㈱は、トマトケチャップ・ソース製造など中京地区などで製造・販売している業界大手で、売上高（2012年3月期決算）は38億9600万円。温暖化の影響などで愛知県のトマト生産が影響を受けており、原料の調達先の確保に乗り出していました。

協定式でコーミ㈱の川澄正美社長は「コーミ㈱の技術と販売ルートを活用して沼田町のためになりたい」と語り、金平町長は「長く残るために良いパートナーを得た」と述べ、固い握手を交わしていました。

この協定の最初の取り組みとして、町農産加工場が製造するトマトジュース4万5千本をコーミ㈱がプライベートブランド（PB）の「北海道産」商品として中京地区のスーパーなどで販売するなどを中心に展開していき、コーミ㈱は農産加工場職員を研修に受け入れるなど、技術協力で連携していきます。そして将来は、加工用トマト以外の農産物の加工・販売でも協力していく予定です。

今月号の赤ちゃんです。すくすく育ってね！

渡辺 心春（こはる）ちゃん（長女）
7月7日生まれ
お父さん 忍
お母さん 香奈
（市内4）

小林 柚奈（ゆずな）ちゃん（長女）
8月9日生まれ
お父さん 隼人
お母さん 香澄
（仲町東）

大井 海輝（かいき）くん（長男）
7月18日生まれ
お父さん 研太
お母さん さおり
（緑ヶ丘）

おくやみ

氏名	月日	年齢	住所
吉村 トミさん	8月 1日	78歳	緑ヶ丘
北口美江子さん	8月10日	78歳	市1東
中野 さとさん	8月15日	92歳	西 町
渡部 登代さん	8月28日	80歳	市内5
得能 あやさん	9月 4日	98歳	沼田1

人の動き

人口 3,531人（前月比△4人）
（男性 1,663人 女性 1,868人）
65歳以上 1,284人（高齢化率36.4%）
世帯数 1,620戸（前月比 ＋2戸）
〇総人口増減内訳
増加…転入：5人 出生：1人
減少…転出：5人 死亡：5人
（平成24年8月31日現在）

交通事故死ゼロ

55日
継続中！
（平成24年9月1日現在）

この広報誌は再生紙と大豆インクを利用しています。